

「2年スタディーサポートタイプ別集会」がありました

5月8日(木)の7限に、2年生全体でスタディーサポートタイプ別集会を行いました。

会の前半はベネッセコーポレーションの相良様から講演していただきました。「大学入試を本格的に考えて取り組み始めたのはいつから？」という問いかけから始まりました。いつから受験勉強を始めるかによって、合格率がどのように変化するか、というグラフを示しながら、大学入試はスタートの時期が重要であることを話していただきました。そして大学入試での英数国の3教科の配点を示し、まずは英数国の3教科の学習を固めること、得意科目1教科だけでは苦手科目をカバーしにくいこと、受験に不合格となる3大理由、3点固定の重要性について講演いただきました。

会の後半では、スタディーサポートの、学力×学習バランスの4象限別のタイプに合わせて、それぞれのタイプに即したアドバイスを教員から受けました。そして自分の生活や学習習慣を見直し、今後の学習について考える時間を作りました。

《生徒の感想を抜粋しました》

・僕は今日の講演会の話聞いて、いつから勉強をやり始めるかで、合格か不合格かの割合がこんなにも違うのだと分かったので、今から勉強を始めたいと思いました。ほかには不合格になってしまう理由の部分で、3つのうちのすべてが今の自分にあてはまっていたので、改善ができるようにしたいし、まずは少しずつでも勉強するようにしたいし、時間がなくても電車などの移動時間や待っている暇な時間をもっと有効活用したいと思いました。なので、日々の学習習慣をつけて勉強があたりまえに毎日できるように意識を改めて生活したいと思いました。

・自分はタイプ1で勉強習慣が足りていないと知れて、逆に言えば伸びしろがあるということなので、成績が上がることを楽しみにして勉強していきたいです。学習振り返りをするいい機会になったので口だけにならないように、今日から勉強を始めていきたいです。

